



社会に役立ちなくてはならない存在になる

FUKUZAWA CO.

建機自動作業化システムの開発・施工

- 本社所在地：長野県飯山市
- 事業概要：総合建設業（土木・建築・舗装・管・造園工事）、建設系ソフトウェアの開発
- 常時使用する従業員：166名（グループ全体・2024年6月期）
- 現在の売上高：53億円（グループ全体・2024年6月期）
- 法人番号：4100001011882
- Web：https://www.fukuzawa.co.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長 福澤 直樹

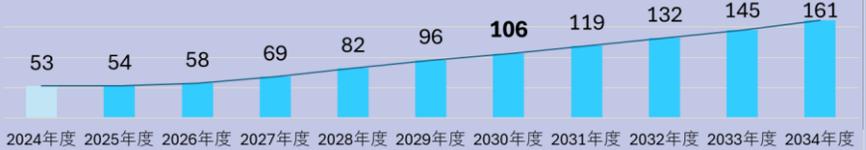
建設と情報システムの融合～長野最北の豪雪地帯から売上160億円を目指す～

少子高齢化が社会問題となる中、私共が暮らす世界有数の豪雪地帯飯山市では**人口が減り**続けています。又、地球温暖化で大雨の頻度は50年で2倍弱になり**水害等は増え**続け、**インフラも年々老朽化**が進んでいます。建設業界では災害や老朽インフラへの対応が増え続ける中、作業者と後継者が減って**大きな需給ギャップ**が生じており、このままでは業界の使命を果たせなくなります。ギャップの解消を人材の採用・育成や作業自動化システムを全国・海外に普及、M&Aで達成し、新たに得た収益で社員を教育し、待遇を更に良くすることで、地域へ貢献すると共に組織の成長につながる好循環を生み出し、グループ4社で売上160億円を目指します。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

建設の受注先と受注額を約2倍に増やしシステムの販売先を全国に広げ年率約11.8%成長し2030年度で売上106億を目指します。



### 課題

- ・業界全体で減少が続く施工管理者、技能者の採用
- ・社員の国家資格取得教育及び、技能者の免許取得・技能教育
- ・隣接県を含む周辺エリアへの営業所拡大
- ・除雪車の作業自動化システムの更なる開発と販売
- ・建機の自動作業化システムの開発と販売
- ・上水道工事業者のM&Aによる取得

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・主業の土木工事は若手技術者を育成し更に受注に繋がります。
- ・橋やトンネル補修は自社施工が可能ですが、M&Aと技術習得により上水道本管布設替え工事の自社施工を可能とします。
- ・全国展開している自治体向システム受注を更に拡大します。
- ・凍結防止剤散布車の作業自動化システムの販売実績を活かし、他除雪車種の作業自動化を更に進めます。
- ・世界有数の豪雪地帯で培った除雪管理システム、除雪車の自動化技術で国内市場を制覇し、その後、海外へ展開します。

### 実施体制

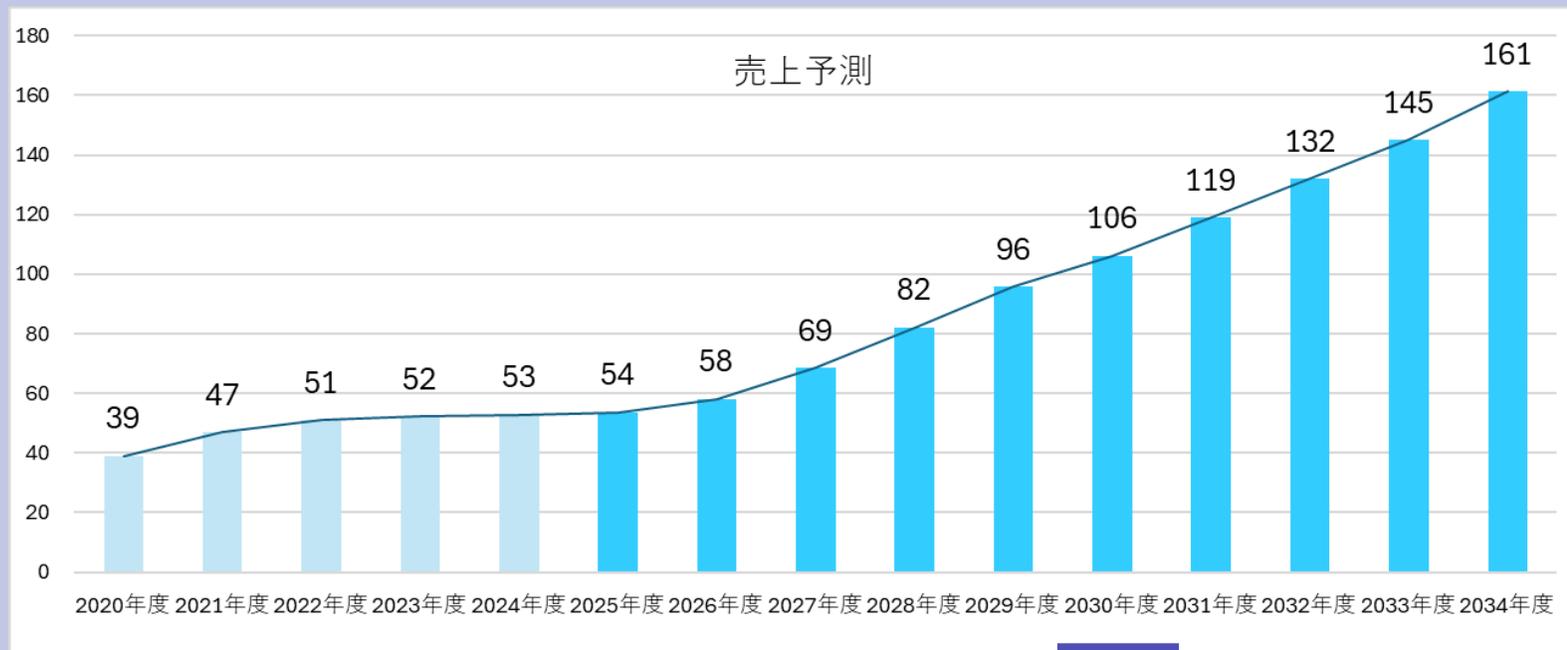
- ・施工管理者の採用と育成により安定した受注・施工量を確保
- ・技能者の採用と育成で外注に頼らない安定した施工体制を構築
- ・建機操作をタブレットPC - CAN通信・5G通信による制御を通して可能とする体制を、通信技術者、ハード・ソフトシステム開発者の更なる採用と育成を通して構築
- ・全国72の自治体に正式採用されている除雪管理システム等の販売網を活かした販促・ユーザーフォロー体制の構築
- ・BAUMA等への出展で世界、特に北米・北欧への販売網の構築

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

## 売上高100億円実現目標とグループ体制

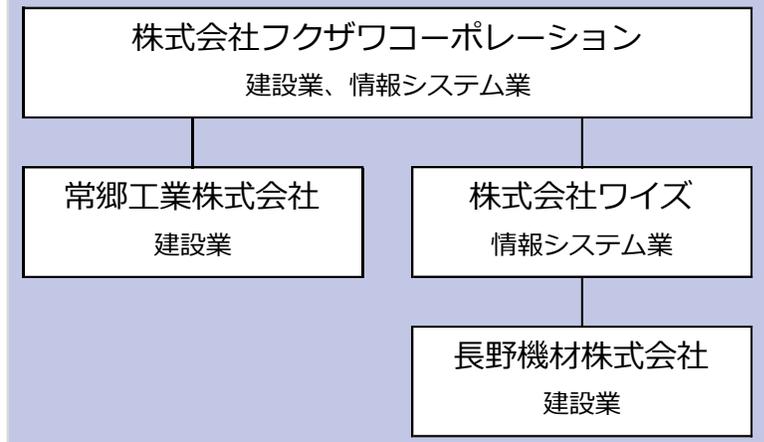
フクザワ・ワイズグループは、公共土木工事を行う建設部門とソフトウェアの開発を行うシステム開発部門の2つの業務を展開する株式会社フクザワコーポレーション、建設業界向けのソフトウェア開発・販売を行う株式会社ワイズ、建設工事を行う長野機材株式会社・常郷工業株式会社の4社で事業を行っています。

建設部門の現場から直接フィードバックされた豊富な経験と高度な知識を活かし、システム部門がソフトウェア開発・販売までを担うなど、グループ企業全体で横断的に連携し、高効率・高品質な施工管理、施工、実務に即したソフトウェアの提供を実現しています。いち早くICTを取り入れ、業務の省力化に取り組んできましたが、グループ売上高100億円に向けて、国内におけるシステム受注の更なる拡大をはじめ、将来的には海外市場への展開にもチャレンジしてまいります。



100億  
達成

## グループ体制



○法人番号：4100001011882 (株式会社フクザワコーポレーション)、7100001011913 (株式会社ワイズ)、4100001002287 (長野機材株式会社)、2100001011868 (常郷工業株式会社)